

4/13 金

1社頼み供給に遅れ

高齢者へのワクチン接種が始まった12日が、東京都や京都府、沖縄県に約する「まん延防止等重点指揮」の追加適用の初日となった。感染力が強いとされる変異株の急拡大が懸念される中、ワクチンを国境に行き渡らせることができるのか。「感染対策の切り札」とされるワクチン接種計画は「民間との闘い」の様相を呈している。

高齢者のワクチン接種開始



新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を受ける「長野県内第1号」の高見沢翠久さん（同県北相木村の北相木村診療所で12日）

CJ クローズアップ

北海道 札幌市、江別市
青森県、むつ市
盛岡市、一関市
仙台市、石巻市
秋田市、横手市
山形市、鶴岡市
郡山市
水戸市
宇都宮市
前橋市、高崎市
さいたま市
千葉市

世田谷区、八王子市
横浜市、川崎市、
柏原市
新潟市、長岡市、
新潟市、十日町市、
聖籠町、出雲崎町
富山市
珠洲市、小松市
全17市町

甲府市、甲斐市
茅野市、北相木村
岐阜市
静岡市、浜松市
名古屋市
津市、四日市市、
守山市、宇治市、
和束町、伊丹市
全43市、伊丹市、
奈良市、天理市、
大和郡山市、高取町
和歌山市
琴浦町、南部町
松江市、倉敷市
広島市、呉市
山口市、下関市、
宇部市、光市、周南市
岩国市、阿南市、
佐那河内村
高松市など複数市町
松山市、宇和島市、
土佐市、北九州市
佐賀市、佐賀市
佐賀市、佐賀市
佐賀市、佐賀市
佐賀市、佐賀市
佐賀市、佐賀市
鹿児島市、大和村
宮古島市、うるま市

※西日本新聞調べ

第1陣のワクチンが配分された自治体

海外では接種の進展により、牛西で接種が進むイスラエルでは11日現在、人口約930万人の半数超の4,000万

人が米ファイザー製ワクチンの接種を2回受けた。1月中旬には多い時で1日一人を超えた新規感染者数も今月10日は90人弱。「我々は集団免疫を獲得した可能性がある」。ワクチン開発研究所のエラン・シーガル教授は地元メディアにこう話した。これに対し、この中、2月には「接種済み」を表明する「クリンバースポート」の発行も始まり、所持者はレストランやシナゴーグ（ユダヤ教参拜場）などへ入場が解禁された。

感染者・死者数が世界最多の米国では、2回接種のファイザー製とモジルナ製、接種が1回で済む米ジョンソン・エンド・ジョンソン（J&J）製の3種類が流通。接種は昨年12月に始まり、疾病対策センター（CDC）の集計（4月11日発表）によると、全人口の約2割にあたる約7,200万人が住民のある人に優先接種を進めた効果が出だしあられる。

海外「証明書発行」「マスク不要」

は、小規模な会合でのマスクは不要とのガイドラインを発表した。一方で公共交通機関では引き続き着用を求めていた。

ただ、米国の新規感染者数は3月から再び増加傾向にある。春になり人々の移動が活発化したこと、南部カリフォルニアなど一部の州でマスク着用義務を撤廃するなど行動規制緩和があったためとされる。ワクチンに抵抗感を示す米国人は一定程度おり、全米規模で集団免疫がいつ実現するかは見通せない状況だ。

日本はどうか。公衆衛生に詳しい東京慈恵会医大の浦島亮佳教授は、「マスク無しの生活はまだ先だ」と指摘する。新型コロナの感染が広がらなくなるためとされる。ワクチンに抵抗感を示す米国人は、一定程度おり、全米規模での集団免疫がいつ実現するかは見通せない状況だ。

若者より副反応少なく

高齢者が接種を受ける米ファイザーファイザー製の新型コロナワクチンは、国内で承認された後も、接種後に起きた反応について詳細なデータが集まっている。発熱や倦怠感など副作用については海外同様、65歳以上の高齢者は他の年代と比べ、発生頻度が低いことが確認された。

ファイザー製のワクチンは、3回間隔で接種した医療従事者約2万人の健康状況調査（中間報告）では、一回目（約1万9000人）の接種後は発熱38度前後、頭痛21%に対し、二回目（約1万6000人）は発熱36%、倦怠感36%、頭痛24%といずれも高く、接種回数に最も多く表れた。

年代では年齢が高いほど、副反応の発生頻度が下がる傾向だ。65歳以上になると、2回目の接種後で発熱率も、十分な効果が出るため、接種直後は医師が心臓病や脳梗塞などの疾患があるたり、ワーフアリンなど血が固まるのを防ぐ薬を飲んでいたりする人は、ワクチン接種の前にかかりつけ医に相談するよう勧めている。薬による副作用は、心臓病や脳梗塞などの疾患があるたり、ワーフアリンなど血が固まるのを防ぐ薬を飲んでいたりする人は、ワクチン接種の前にかかりつけ医に相談するよう勧めている。薬によつては、アナフィラキシーが起きた場合は認められないとしている。

厚生労働省は、「まん延防止等重点指揮」の効果は、接種回数によって異なる。2回目の接種からしづらい

の供給量では6月末の見込みと同じ始めた医療従事者への接種（対象約480万人）も、2回接種を終えることはゼロではない。英オックスフォード大の研究者の10日時点の集計によれば、日本では多くの接種が実施された。国内で実用化されているのは米製の大手ワクチン（対象3600万人）をスムーズに進めることができるのは、個人の配合は年人口のわずか0.87%。イギリス（61.35%）、米国（35.03%）との差は歴然だ。高齢者接種（对象3600万人）を進めるかが問われる。

医師確保も課題

日本では、接種を進めるまでの最大の課題が、「ワクチンの安定供給」だ。全国の自治体で高齢者接種（本格化するには5月10日以降で、高齢者へ適用された仙台市の担当者）

河野太郎行政改革担当相は11日のNHKの番組で、「まん延防止等重点指揮」が、世界の争奪戦で当面の供給が限られる。

日本は、11日のNHKの番組で、「まん延防止等重点指揮」が、世界の争奪戦で当面の供給が限られる。

河野太郎行政改革担当相は11日の衆院選の配当議員が、供給可能な医師を確保するため、承認行政監査委員会で「接種を自衛隊にお願いした

アライヤー型のみだが、世界の配当議員が、ワクチンの安定供給が困難なため、承認行政監査委員会で「接種を自衛隊にお願いした

アライヤー型のみだが、世界の配当議員が、ワクチンの安定供給が困難なため、承認行政監査委員会で「接種を自衛隊にお願いした

アライヤー型のみだが、世界の配当議員が、ワクチンの安定供給が困難なため、承認行政監査委員会で「接種を自衛隊にお願いした

アライヤー型のみだが、世界の配当議員が、ワクチンの安定供給が困難なため、承認行政監査委員会で「接種を自衛隊にお願いした

アライヤー型のみだが、世界の配当議員が、ワクチンの安定供給が困難なため、承認行政監査委員会で「接種を自衛隊にお願いした

アライヤー型のみだが、世界の配当議員が、ワクチンの安定供給が困難なため、承認行政監査委員会で「接種を自衛隊にお願いした

アライヤー型のみだが、世界の配当議員が、ワクチンの安定供給が困難なため、承認行政監査委員会で「接種を自衛隊にお願いした

アライヤー型のみだが、世界の配当議員が、ワクチンの安定供給が困難なため、承認行政監査委員会で「接種を自衛隊にお願いした

アライヤー型のみだが、世界の配当議員が、ワクチンの安定供給が困難なため、承認行政監査委員会で「接種を自衛隊にお願いした

アライヤー型のみだが、世界の配当議員が、ワクチンの安定供給が困難なため、承認行政監査委員会で「接種を自衛隊にお願いした